

大分工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	1481			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	「ドイツ語エコー」 Deutsch-Echo, 朝日出版社						
担当教員	峯本 敏男						
到達目標							
(1) ドイツ語が正確に発音できる。(小テスト,定期試験) (2) ドイツ語の初級文法の基礎を習得し,平易なドイツ語文を理解できる。(課題,定期試験) (3) ドイツ語を用いて簡単な会話表現ができる。(口頭試問,定期試験)							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ドイツ語が正確に発音できる.		ドイツ語がほぼ正確に発音できる.		ドイツ語が正確に発音できない.	
評価項目2		ドイツ語の初級文法の基礎を習得し,平易なドイツ語文を充分理解できる		ドイツ語の初級文法の基礎を習得し,平易なドイツ語文をほぼ理解できる		ドイツ語の初級文法の基礎を習得せず,平易なドイツ語文を理解できない	
評価項目3		ドイツ語を用いて簡単な会話表現ができる		ドイツ語を用いて簡単な会話表現がほぼできる		ドイツ語を用いて簡単な会話表現ができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		ドイツ語は現在,ヨーロッパを中心に約1億人の使用人口を持つ言葉であり,元来,英語とも姉妹語で共通点も多く,特に工学や学術分野においては今なお重要な言語の一つである.本講では,新しい外国語の授業を通して外国語を学ぶ楽しさや面白さを体感させると同時に,英語圏とは異なった社会や文化にも目を向けながら,ドイツ語の基礎力の習得と共にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視野の育成を目指す.					
授業の進め方・方法		新しい外国語の授業を通して外国語を学ぶ楽しさや面白さを体感させると同時に,英語圏とは異なった社会や文化にも目を向けながら,ドイツ語の基礎力の習得と共にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視野の育成を目指す.					
注意点		更なる発音の習得と基本文法の理解をめざし,授業に集中して取り組むと同時に復習を心がけること.課題を全て提出し,総合評価が4.0～5.9点の者に対しては,再試験を行う.実施方法は,授業において指示する.					
評価							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	話法の助動詞 (1)		助動詞の基本構文を学ぶ.		
		2週	名詞と冠詞 (5)		所有冠詞の基本用法を学ぶ.		
		3週	名詞と冠詞 (6)		所有冠詞の格変化を学び理解する.		
		4週	人称代名詞		人称代名詞の格変化と基本用法を学ぶ.		
		5週	前置詞 (1)		前置詞の格支配の基本用法を理解する.		
		6週	前置詞 (2)		注意すべき前置詞の用法を学ぶ.		
		7週	話法の助動詞 (2)		助動詞の用法と意味を学ぶ.		
		8週	後期中間試験				
	4thQ	9週	後期中間試験の解答と解説 分離動詞 (1)		分離動詞の基本用法を学ぶ.		
		10週	分離動詞 (2) ,非分離動詞		分離・非分離動詞の用法を理解する.		
		11週	動詞の三基本形		動詞の三基本形を理解する.		
		12週	現在完了 (1)		現在完了形の基本構文と用法を理解する		
		13週	現在完了 (2)		現在完了の注意すべき用法を学ぶ.		
		14週	接続詞		接続詞の基本構文と用法を学ぶ.		
		15週	後期期末試験				
		16週	後期期末試験の解答と解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	10	0	0	0	0	70
専門的能力	20	10	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0